

会 長 方 針

2016～2017年度
会 長 中村光良

活 動 方 針

今年度R I 会長ジョン・ジャーム氏のテーマは「人類に奉仕するロータリー」です。111年前にロータリーが誕生して以来その存在意義は「奉仕」であり、ロータリアンが毎週集い親睦と友情を深め語り合うのも人類に奉仕するためだと述べています。また、ロータリーのネットワークと知識を結集し、ポリオ撲滅運動で培った経験を生かして、更に奉仕を行なっていく責務があると示しています。

こうしたR I テーマに沿って今年度寒川ロータリークラブでは、五大奉仕をより深く理解し実践していきたいと思います。また、会員相互の親睦を十分に図り、さらに元気なクラブづくりに邁進してまいります。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

活 動 計 画

1. 奉仕活動への積極的な取り組み
 - ・五大奉仕の理解と実践
 - ・地区補助金を活用した事業への取り組み
 - ・ポリオ撲滅運動の推進
2. 例会の充実
 - ・会員スピーチの継続
 - ・家族親睦例会の充実
 - ・公開例会の開催
3. 会員増強と維持
 - ・純増3名、特に女性会員の増強
4. 公共イメージの向上
 - ・ロータリー・デーの実施
 - ・地元イベントへの積極的な参加
5. ロータリー財団・米山奨学会への理解と寄付
 - ・財団100周年を祝い一人当たり財団寄付200ドル以上、ポリオプラス寄付40ドル以上、米山記念奨学会寄付20,000円以上を目標とする
6. 姉妹クラブとの交流
 - ・台北士林RC・寒河江RCとの交流
7. 元気なクラブづくりのために
 - ・班別情報集会を開催し、会員相互の情報交換と親睦を図る
 - ・同好会活動を更に充実し、親睦を深める